

Vol.3 サークル・サークル

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

日本空手協会 西根支部

メンバー32人(2月28日現在)

代表者:村上 光雄さん(支部長)＝中村＝

◎支部結成何年目ですか？

平成14年に結成。今年15年目を迎えます。

◎結成のきっかけは？

結成前は、県北エリアに空手をやるところや学べる場所がありませんでした。市内中心にエリア内で空手を普及させることを目的に始めました。

◎活動内容

「礼儀作法」「基本動作(突き・蹴り・受け)」「組手」「形」と一連の稽古を子どもから70代の大人まで、会員全員で一斉に行います。子どもたち(中学生以下)はスポーツ少年団としての活動も兼ねています。また、年間を通して様々な大会へ



子どもも大人も一緒に稽古を行います



の出場や、昇級・昇段審査会への参加により、実戦力と個々の技量をさらに高めています。

◎空手、活動の魅力は...？

武道は何でもそうですが、空手も「礼に始まり、礼に終わる」。「礼」とは形式的なものではなく「相手を思いやる気持ち」です。稽古でも試合(組手)においても、相手がいなければ成り立ちません。勝負も大事ですが、その中でお互いの健闘をたたえ合い、切磋琢磨する精神を養えるのが空手の魅力です。稽古を一生懸命行う子どもは、強くなり自分に自信がつきます。そして、本当に強い子は、人に対して優しく接せられます。空手を通して会員同士が人としての成長を図っています。

◎活動日時・場所

毎週火曜(午後7時から9時まで)と土曜(午後4時から7時まで)・田頭地区体育館

親子、兄弟での家族参加が多く、和気あいあいとしたチームです。一緒に心身の鍛錬に励みませんか。

2月4日に東京都内で開催された「岩手わかすフェス(同実行委員会主催)」というイベントに参加しました。このイベントは、東京を中心に首都圏の人々に岩手の魅力を伝えることを目的に行われたもので、その中で私は、八幡平市のPRと市への移住定住促進も兼ね、来場者へ地域おこし協力隊募集説明をしました。出展ブースでは、山ぶどう原液の試飲会も行いました。お客さんから「美味しー！」「好評で、豊富なポリ



今月の担当
玉木 陽子 さん

八幡平市に来て、初めての冬を迎えました。毎朝の雪かきや、車の運転など大変なこともあります。雪景色の街や、大きなつららを見ると癒されます。



来場者に自身の活動含めて八幡平市の魅力を伝えました

フェノールが特徴であることを話す、女性を中心にも多くの人に興味をもってもらえました。食が人を笑顔にする力を改めて感じた一方で、都内で購入したいというお客さんへ応えることが難しく、市外への流通販路がまだ開けていないことに課題を感じました。市への移住定住については、私が東京出身ということもあり、八幡平市を選んだ理由など、地方移住を考えている来場者に興味深く話を聞いてもらえました。今後も、活動を通して八幡平市で見たこと感じたことなど、外へ発信できるように努めたいと思いました。

地域おこし協力隊だより Vol.34

MUSEUM 博物館 だより

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

「私たちの郷土芸能展」開催中

市内に伝わる郷土芸能を紹介

市博物館では、トピック展『私たちの郷土芸能展』を開催中です。

トピック展では、市指定無形民俗文化財の郷土芸能を衣装の展示や写真、解説パネル、映像で紹介しています。

■開催期間 3月31日(金)まで



↑曲田先祇(左)・折壁、日泥先祇(右)



岩手山神社山伏神楽→



野口鹿踊



浅沢神楽

◎トピック展関連講座『信仰と芸能の発信者ー山と里に生きる山伏ー』

郷土芸能の基をたどると、山伏の存在が垣間見えます。山伏とは、山岳信仰の対象となる山で荒行し、山が持つ力を得て呪術的宗教活動を行う人のことです。郷土芸能と山伏との関わりを、当館学芸員が解説します。事前に申し込みが必要です。

■開催日 3月20日(月・祝)

■開催時間 午後2時から

■定員 20人(定員になり次第締め切ります)

LIBRARY 図書館 だより

図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

28年度貸し出し回数最多図書は...

よく読まれている人気の本を紹介

今年度、市立図書館で多く貸し出された本を、部門別に3位まで紹介します。(書名/著者)

一般	①	羊と鋼の森/宮下奈都
	②	海に見える理髪店/荻原浩
	③	うめ婆行状記/宇江佐真理 君の臍臓をたべたい/住野よる
児童書・絵本	①	バムとケロのさむいあさ/島田ゆか
	②	異常気象のサバイバル1/ゴムドリ CO. バムとケロのもりのこや/島田ゆか
	③	かいけつゾロリのじごくりょうこ/原ゆたか かいけつゾロリのてんごくとしごく/原ゆたか



【児童書・絵本】1位
『バムとケロのさむいあさ』(島田ゆか・文芸堂)



【一般】1位
『羊と鋼の森』(宮下奈都・文芸春秋)

英語と日本語で絵本を楽しもう

Tom&Tam Story Time(トム&タム ストーリータイム)

市立図書館では、2月12日から英語の絵本の読み聞かせ会を始めました。職員が日本語と英語を交互に読み上げ、英語が分からなくても楽しめるよう工夫しています。

■日時 毎月第2日曜日午前11時から11時半まで



2人で日本語と英語を交互に読み上げます

新着図書などの紹介

書名	著者名
花を呑む	あさの あつこ
向こうがわの蜂	池永 陽
翼がなくても	中山 七里
ネコと昼寝	群 ようこ